

科目名	絵画Ⅴ（日本画）			科目コード	1019
開講学科	美術学科	単位数	4（計）	形態	実習
教員名					
授業の目的及びテーマ：					
花鳥、風景、人物、自由より、1 テーマを選択し卒業制作につなげる。					
授業概要					
写生～小下図～大下図(草稿)～骨描き～下塗りまでの前段階の制作を行う。					
授業計画：					
【通信課題】					
4 テーマ(花鳥、風景、人物、自由)の中から1 テーマを選択し、50号1点を自由制作。 ここでは、写生～小下図～大下図(草稿)～骨描き～下塗りまでの前段階の制作を行います。					
く課題提出様式)					
B3 ケント紙、B3 クロッキー帳、鉛筆デッサン用具、着彩用具、コンテパステル、雲肌麻紙、裏打ち用和紙（薄美濃紙）、生麩のり、パネル、模造紙、膠、水干絵の具、岩絵の具、各種箔等を使い、4 テーマ(花鳥、風景、人物、自由)の中から1 テーマを選択し、50号1点を自由制作（ここでは、写生～小下図～大下図(草稿)～骨描き～下塗りまでの前段階の制作を行います。					
【面接授業課題】					
授業内で指定					
積み重ねてきた日本画素材での表現・修練を余すところなく発揮し、4 年次の集大成として「卒業制作」に取り組む。					
テキスト	「日本画ノート・基礎」 （視覚デザイン研究所） 「日本画の心を学ぶ」 （大阪芸術大学通信教育部日本画研究室）		参考文献：		
評価方法：					
通信授業は提出課題{1 件)を以って評価する。					
面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。					

科目名	絵画Ⅴ（洋画）			科目コード	1019
開講学科	美術学科	単位数	4（計）	形態	実習
教員名					
授業の目的及びテーマ：					
卒業制作に向け、準備としてのエスキースを制作する。					
授業概要					
これまでの学習経験に基づき制作意図。テーマ。根拠を探求する。					
授業計画：					
【通信課題】 「卒業制作」で制作する作品のエスキース（下絵）  〈課題提出様式〉 B3サイズ程度の紙・キャンバス・ボード（いずれでも可） ※写真類・印刷物、覚書、ラフ・スケッチなど、制作にかかわる資料なども一緒に提出					
【面接授業課題】 授業内で指定する。 卒業制作は自由制作である。表現方法については抽象・具象にとらわれず、自由に {何} を「どのように」、 「なぜ」を問いながら画面構成に留意して制作する。					
テキスト	「制作研究演習Ⅱ」 守谷史男、横溝秀実 共著		参考文献：		
評価方法：					
通信授業は提出課題{1件}を以って評価する。					
面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。					